



亀老山展望公園

Kirosan Observatory Park
亀老山展望公園

瀬戸内海国立公園

Setonaikai National Park
瀬戸内海国立公園


お問い合わせ先


今治市吉海支所 / 0897-84-2111
宮窪観光案内所 / 0897-74-1074
今治市観光課 / 0898-36-1541

瀬戸内しまなみ海道
Setouchi Shimanami Kaido
瀬戸内島波海道

しまなみ海道観光情報はコチラ

今治市観光課公式Facebook, Instagram

しまなみジャパン 

今治市観光課 

令和2年/3月 15,000

愛媛県 / 今治市 大島
Ehime Prefecture / Ohshima Imabari City
愛媛縣 / 今治市 大島



自然が織りなす息吹を
余すことなく感じる
決して同じ顔を見せない大自然が
すべてを包み込む

標高307.8mの亀老山展望公園は、大島の南端に位置し、瀬戸内海国立公園に指定されています。パノラマ展望台ブリッジからは、世界初三連吊橋「来島海峡大橋」と日本三大急潮のひとつ「来島海峡」の潮流、晴れた日には四国山脈の中に連なる西日本最高峰「石鎚山」を眺める事ができます。

大島周辺は、かつて能島村上家の本拠地があった能島を中心に、村上海賊ゆかりの大・小さまざまな島があります。先人の想いに心を馳せ、歴史の潮流に流されるのもまた一興です。

また、季節や日中の時間によって、さまざまな顔を見せる景色や来島海峡大橋ライトアップが楽しめる絶景ポイントとしての人気を博し、世界最大の旅系口コミサイト「トリップアドバイザー」の『行ってよかった!日本の展望スポット2017』で第2位に選出されました。

日本 全国

第2位

1位 / 清水寺(京都府京都市) 3位 / 東京都庁舎(東京都新宿区)

亀老山の由来

今から約1300年ほど前、光輝く黄金色の観音像を背負った大亀を、旅の風来僧が大島のとある海岸の洞窟で見つけました。早速、その観音像を持ってある山に七堂伽藍を建立し崇拝したことから、この山は亀老山と名付けられたと伝えられています。



多島美の景観をそのままに 自然とひとつになる新しい近代建築



亀老山展望公園：
愛媛県今治市吉海町南浦487-4
[完成：平成6年3月]

亀老山展望台設計コンセプト

展望台は通常、景観のすばらしい場所に建てられます。その絶景を眺めるのが、展望台の目的だからです。この亀老山展望台設計プロジェクトの敷地である、亀老山も例外ではありません。しかし、展望台が建てられる事で、かえってその場所の景観が悪くなってしまうという事も、しばしば起こります。これは展望台だけではなく、美しい自然の中に建つ、全ての建物の宿命であるともいえます。

このプロジェクトで我々が目指した事は、この宿命を克服することです。敷地のある亀老山山頂は、展望公園という形で地形がカットされていました。我々の計画はこの山頂を元の自然の地形に復元し、その地形の中に展望台を埋蔵する事です。コンクリートで展望台の構造体をつくり、その周辺に既存の地形に合わせるような形で土を盛り、その土の上に木の種を植えることで、展望台を地形の中に埋蔵しました。種を植えるに際しては種が流れていかないような繊維と肥料を同時に土に吹き付けるフランスの技術を用いました。そのような建築の方法を用いれば、展望台の姿は見えなくなり、周囲の景観に対してダメージを与えることは少なくなります。すなわち「見えない展望台」が出来上がるわけです。その場合も、もちろん展望台からは、外側のすばらしい景観、



展望デッキA



展望デッキB



展望台内部

瀬戸内の類い希な多島美を堪能する事が可能です。すなわち、外から見えず、内側からは見える展望台です。

環境の中に建築を埋蔵し、そこに様々な機能をいれこむ事。これは21世紀の建築のひとつの理想です。20世紀の建築のテーマは自己主張でした。目立つ姿の建築を、目立つような形でたてる事が、20世紀の建築の目標でした。スカイスクレーパーはそのような時代の象徴です。しかし、21世紀には、環境の中にかくれた建築、環境の中に同化した建築が、人々から求められるようになるはずで。しかもその建築は、いろいろな目的に使われることが望ましいからです。低成長の成熟した社会が、そのような建築のあり方を求めます。公共建築においては、特にそのようなあり方が求められるはずで。

亀老山展望台は、そのような新しい時代のモデルになるものでであると、我々は確信しています。

日本サインデザイン奨励賞受賞
JCD賞文化公共施設部門最優秀賞受賞
日本建築学会優秀建築物
新国立競技場 設計

くま けんご
隈 研 吾

[建築家/隈研吾建築都市設計事務所代表]



雲海の来島海峡
撮影者 / 村上和義

Camera Shooting Point



嵐の前の夕焼け
撮影者 / 村上和義

色彩コントラストが美しいレンズ越しの思い出

山頂付近の道路沿いにあるテラスは、写真家の安藤喜多夫氏が吉海町に提案し実現した、来島海峡大橋の絶好の写真撮影スポットです。様々な顔を持つ来島海峡の撮影に多くのカメラマンが訪れています。



亀老山展望公園アクセス

- 大島北I.Cより車で約15分
- 大島南I.Cより車で約10分

駐車場

- 普通車 18台
- 中・大型車 6台



大島マップ Ohshima Map

伊予大島准四国霊場

Iyo Ohshima associate Shikoku sacred places

今から約200年前 文化4年(1807年)に島民である医師 毛利玄得、修験者 金剛院 玄空、庄屋の池田重太の3人の努力により開創されました。

玄得は幼少の頃、出家し仏門に入りましたが、成人の後医業を継ぐ事となり還俗しました。後年その志を断念したことを悔いて、本四国霊場を数度巡拝し、その地理地形に合わせて、大島に島四国霊場を開創しました。

1 正覚庵	23 三門堂	45 岩屋寺	67 紫雲庵
2 海岸堂	24 光明堂	46 観音堂	68 知足庵
3 自光庵	25 最勝堂	47 法南寺	69 蓮台庵
4 無量寿庵	26 地主庵	48 善女庵	70 車南庵
5 寿気庵	27 善徳寺	49 亀甲庵	71 金光庵
6 医王庵	28 吉祥庵	50 宝幢庵	72 釈迦庵
7 付属庵	29 極楽寺	51 利益庵	73 浄土庵
8 海南寺	30 竹林庵	52 西蓮寺	74 五大院
9 大聖庵	31 三角庵	53 牛頭山	75 誕生庵
10 證明寺	32 弥勒寺	54 昌清庵	76 不動堂
11 潮音堂	33 高龍寺	55 櫛野辺堂	77 西大寺
12 宝珠庵	34 妙法堂	56 万性寺	78 千行堂
13 常住庵	35 布留坊	57 道場庵	79 福蔵寺
14 千光寺	36 艸深庵	58 霊仙寺	80 常楽庵
15 三光庵	37 示現庵	59 金剛院	81 光明庵
16 密乗庵	38 仏浄庵	60 遍照坊	82 西照庵
17 大慈庵	39 宥信庵	61 般若庵	83 永楽庵
18 利生庵	40 浄花庵	62 大来庵	84 石風呂薬師堂
19 善福寺	41 海照庵	63 普光寺	85 照月庵
20 鶴林庵	42 證林庵	64 五光庵	86 万福寺
21 平等庵	43 蓮花庵	65 福寿庵	87 随心庵
22 洗巖堂	44 十楽庵	66 供養堂	88 灌潮庵

巡礼の手引き

- ◆へろろ市の縁日は、毎年4月第3土曜日から始まる3日間です。
- ◆縁日の初日は、44番札所が巡拝の起点になります。
- ◆縁日の3日間は、各札所でお接待がなされている。(数に限りがありますのでご了承ください。)
- ◆本来は、徒歩での巡拝でしたが、時代とともに自動車での巡拝が増え、駐車場や道路事情などでご迷惑をおかけしますが、お互い譲り合って安全な巡拝を!
- ◆縁日の宿泊施設は、混在いたしますので、民宿・旅館など、お早めにご予約されることをお勧めします。
- ◆霊場会指定の納経帳は、**8番、33番、47番、79番**札所にて販売しております。



しまなみサイクリング Shimanami Cycling

大島では、2種類のブルーラインが引かれた推奨ルートがあります。大島外周等ルートでは白い砂浜が続くしまなみ屈指の景観が楽しめます。突き抜ける空と輝く瀬戸内海、白のコントラストが美しいこのルートで、爽やかな風を感じながらペダルを進めてください。



道の駅 よしうみいきいき館と宮窪観光案内所でレンタサイクルを利用できます。

宿泊案内 Accommodation

1 旅館瀬戸内荘	0897-84-2600
2 民宿さだめ	0897-84-2656
3 海宿千年松	0897-84-4192
4 民宿名駒	0897-84-4172
5 しまなみの民宿 知操宿	0897-84-4624
6 しまなみゲストハウス南風荘	080-7718-3562
7 結乃屋MITSUBACHI	0897-72-8345
8 げすとはうす よしよし	090-6287-5986
9 ホテルなぎさ	0897-86-2011
10 民宿かぶらぎ	0897-86-2286
11 民宿とも	0897-86-3234
12 民宿のんびりや	0897-86-3887
13 民宿千和(ちわ)	0897-86-2257
14 ゲストハウス千和	0897-86-2257
15 みやくほ石文化交流館	0897-74-1054
16 尾形の家	0897-72-9343
17 Guesthouse Yadokari	0897-86-2335

旅好きの口コミで選ぶ!
トリップアドバイザー®
日本の展望スポット
2017

日本全国
亀老山展望公園
Kirosan Observatory Park
第2位

Yoshiumi Info 1



ようみバラ公園

世界各地のバラ400種3,500株が植栽されています。フランス随一のバラの庭園「ライ・レ・ローズ」からナポレオン皇妃ジョセフィーヌが収集したオールローズ「ジョセフィーヌコレクション」など約100種移植され、これだけの種類のオールローズが一同に植栽されているのは、日本でも数少ないバラ公園です。

毎年バラの見ごろを迎える時期にはバラ祭りが開催され、大勢の来園者でにぎわっています。

バラの開花時期は5月上旬～12月末までで、最盛期は5月中旬～6月上旬と10月中旬～11月上旬です。

バラ苗販売所

バラ公園から栈橋を渡ると、ガラス張りの販売所が隣接し、その中には手のひらサイズのミニバラの他、大輪バラ、つるバラなど、鉢植えた様々なバラを販売しています。

また、バラの育て方などについてもアドバイスしています。



営業期間 4月～11月末 無休
(ただし、7月・8月は
毎週水曜日が休業日)

営業時間 午前9時～午後4時

問 090-6286-3993
(販売所専用携帯電話)

問 吉海支所 住民サービス課 / 0897-84-2111

Yoshiumi Info 2



野間仁根バラのミュージアム

2019年4月1日より、愛称を【野間仁根バラのミュージアム】とし、新たな一步を踏み出しました。

ようみバラ公園に隣接している当館では、吉海町出身の洋画家:野間仁根のバラを描いた作品をメインに、島四国ふるさとの暮らし(古民具等)、吉海の誕生から現代までのあゆみ、産業の歴史などを展示しています。

観覧についてのご案内

観覧料	
一般	310円
学生	160円
※団体(20名以上)は	2割引
※65歳以上の方は	2割引
高校生以下または18歳未満	無料

※「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」所持者及びその介助者(障害者1人につき1人に限る)は観覧料が無料。入館の際ご提示ください。

開館時間
午前9時～午後5時

休館日
・毎週月曜日
(祝日の場合は原則翌日振替)
・年末年始
(12月29日～1月3日)
・その他展示替など、
運営上必要など

駐車場
60台(無料)

洋画家。愛媛県生まれ。1919年(大正8)上京し、翌年川端(かわばた)画学校に学んだのち、東京美術学校西洋画科に入学。在学中から中央美術展、光風会展、二科展に出品し、25年に卒業。28年(昭和3)二科展で犇牛(ちよぎゅう)賞、翌年二科賞を受賞し、会友を経て、33年二科会会員となる。坪田譲治(じょうじ)、井伏鱒二(いぶせますじ)らの新聞連載小説の挿絵を担当。第二次世界大戦後は55年(昭和30)に二科会を退会して同志と一陽(いちよう)会を結成した。海や森の主題により、多彩でユーモラスな幻想的作風を示す。

問 野間仁根バラのミュージアム / 0897-84-2566
(吉海郷土文化センター)

Yoshiumi Info 3



よしうみローズ館

よしうみバラ公園に隣接するショップ&フードコート。ショップではバラグッズや地元特産品など各種おみやげ品を販売。フードコートでは軽食や、人気の「バラソフトクリーム」を販売しています。

ご案内

営業時間
【通常】10:00~16:00
*季節により変更あり
休業日
水曜日(祝祭日は翌日)
※冬季休館日あり
駐車場
普通車100台

問 0897-84-2970
(よしうみローズ館)

Yoshiumi Info 4



道の駅 よしうみいきいき館

豪快さが自慢のお食事処と特産品市場。来島海峡大橋を眺望しながら、新鮮な魚介類が味わえる海鮮料理や七輪バーベキューが楽しめます。また、町内で採れた野菜や鮮魚、特産品など、おみやげもお買い求め頂けます。

土・日・祝日には、じゃこ天の実演販売も実施しています。

ご案内

営業時間
9:00~17:00
休業日
元日
駐車場
普通車100台・
大型10台・
身障者2台

来島海峡 急流観潮船

日本三大急潮のひとつ、来島海峡の潮流は最大10ノット。専門船に乗って、来島海峡の渦潮はもちろん、来島海峡大橋や海事都市・今治の波止浜湾の造船所群を間近で見ることができます。

問 [乗船2日前までの問合せ]
0898-25-7338
[乗船前日・当日手続き場所]
0897-84-3710

問 0897-84-3710(よしうみいきいき館)

Miyakubo Info



村上海賊ミュージアム

中世の瀬戸内海を支配した村上海賊のひとつ、能島村上氏に関する貴重な伝来資料、遺跡出土品、近年発見された古文書などを展示しています。わくわく体験ルームでは無料で甲冑や小袖の試着ができ、子どもから大人まで楽しめます。

問 0897-74-1065(村上海賊ミュージアム)

観覧についてのご案内

観覧料(常設展示)

一般 個人	310円
高齢者(65歳以上) 個人	250円
団体(20人以上)	250円
学生 個人	160円
団体(20人以上)	130円
高校生以下または18歳未満	無料

※「身体障害者手帳」「療育手帳」「精神障害者保健福祉手帳」所持者及びその介助者(障害者1人につき1人に限る)は観覧料が無料。入館の際ご提示ください。
※企画展示は、企画展示の都度、別に定めます。

開館時間

午前9時~午後5時
(入館は午後4時30分まで)
休館日
・毎週月曜日
(祝日の場合は原則翌日振替)
・年末年始
(12月29日~1月3日)

駐車場

普通車50台・
大型バス等3台(無料)
※レンタサイクル等駐輪場もあります。(10台)